

中心街から離れた一軒の空き家 そこは、みんなが集まる「拠点」になった

～地域資源を活用した「NPO法人 恩方ベース」のとりくみ～



八王子駅から車で約30分ほどの、山深い風景に囲まれた恩方地域に点在する空き家や耕作放棄地。その空き家の一つはサロン活動や文化活動に活かされ、耕作放棄された畑では新たに野菜が作られる。こうした活動を通じて人が集う「拠点（ベース）」となりました。今回特集するのは「NPO法人 恩方ベース」の活動です。

【NPO法人 恩方ベースへのアクセス】

※JR中央線高尾駅より、西東京バス美32系統「陣馬高原下」行きに乗車、「狐塚」バス停下車2分。

※JR・京王八王子駅より、西東京バス陣05系統「大久保」行きに乗車、「恩方事務所」停留所にて、高尾駅からの美32系統乗換え「狐塚」下車。



▲ 拠点づくりはDIY（自分自身の手）で
写真は竹で塀をつくる作業の様子

▲ 手作り料理を囲んでの、和気あいあい
とした交流

▲ 「わくわく紙芝居サークル」の皆さん
を迎えて、紙芝居の実演も

NPO法人 恩方ベースの雰囲気、YouTubeから感じてみてください



恩方ベースって、どんな雰囲気のところなの？
恩方ベースでは、公式YouTubeチャンネルで、活動の様子を発信しています。ぜひ、スマホやパソコンから視聴し雰囲気を感じて、訪問のきっかけにしてみてください。

視聴は
こちらから！



「恩方の自然を、一人でも多くの方に感じて欲しい」

～NPO法人恩方ベース理事長 山本輝夫さんに聞く～



▲NPO 法人 恩方ベース代表 山本輝夫さん

八王子の市街地を抜けて国道20号線を山並み目指し、途中から陣馬街道を進んだ先に、木々の緑が濃い影を落とす風景の中、「恩方ベース」の拠点がありました。恩方ベースとは地域活性化の事業拠点及び活動の名称です。その拠点はメインの通りからちょっと引っ込んだ、平屋を改築したなつかしさ漂う一戸建てで、前庭に面した縁側には、その日裏の畑で採れた夏野菜が並べられています。また、軒下に置かれたプランターには、ミニトマトが伸び伸びと育って真赤なトマトの実がたわわについていました。そのような一見のんびりとした一服の絵画のような風景の中で、「恩方ベース」代表の山本輝夫さんにお話を伺いました。

「恩方ベース」は2022年1月に発足し、登録会員数は72人（令和5年8月1日現在）、常に活動の中心となっている15～20名の「実行委員」が主体となり年間計画を立てています。毎月、活動の見直しをかけ、メンバーの参加状態で活動の最終判断をしています。

7月には八王子市を中心に活動している紙芝居サークルとNYのカーネギーホールでの演奏経験を持つ実行委員のコラボレーションでイベントを開催し、小中学生10数名が紙芝居と草笛づくりを楽しみました。

恩方ベースの活動のきっかけは、八王子市内の空き家対策のための市の取り組みでした。近隣の商店が家主であった空き家を借り受け、『八王子市沿道集落地区の魅力再生事業補助金』を得て、拠点が完成しました。

市内で同じように地域活性化に取り組んでいる「小津倶楽部」からアドバイスを受けながら、古民家再生に取り組んだり、畑で収穫した農産物で交流を図り、イベントを開催してさまざまな特技を持つ人に発表する場を提供するなど、山本さんたち実行委員が中心となって活動を開始しました。

山本さんはもともと電気関係の仕事に携わっており、仕事は海外の大都市での勤務が中心で、生まれ育った恩方からしばらく離れていました。定年後、ふたたび故郷に戻った時、濃い緑の木立、せせらぎの奏でる心地良い響き、抜けるような青空、鳥のさえずりなど、恩方地区の豊かな自然にあらためて心を打たれました。そして、この「財産」を大切に守りながら生活していきたいという思いを強くしたそうです。今では月1回行われているニジマス放流会にも毎回お孫さんと参加しています。同時に、一人でも多くの人に、なるべく多く恩方に足を運んでもらい、地域の活性化につなげていきたいと考えています。

そして、ゆくゆくは人材バンク的な“マンパワーリスト構想”を熱く語ってくれました。恩方地区は都心からも1時間余りで訪れることができます。ぜひ恩方に来て、自然を体感してみてください。



▲きゅうり、ナス、ピーマン、枝豆など、年間を通じて畑ではさまざまな農作物が生まれ、収穫祭など交流企画も催されます。

NPO法人 恩方ベース



X (旧Twitter) は、
こちらからフォロー
@ongatabase_t

●活動目的：恩方地区の豊かな自然環境や営農環境を保全しつつ、空き家、耕作放棄地及び放棄山林などを地域資源として改めて評価し、地域内外の有志の手で再生する活動を通じ、恩方地区の活力向上を図り、地域住民のみならず広く市民の利益の増進に寄与すること。

●活動内容：①古民家の再生活用 ②耕作放棄地の再生（ジャガイモその他、農作業を通じた交流）、③高齢者支援 ④その他 各種イベントの開催

●設立年月日：2022年1月5日

●会員数：72名

●年会費：正会員費5000円、賛助会員費10000円

●活動時間帯：毎週日曜日の10:00～12:00

●お問い合わせ先：（担当：山本）

八王子で活躍する市民活動団体が大集合！

はちおうじNPOフェスティバル2023

9月30日(土) AM10:30~PM4:30

会場 東京たま未来メッセ 八王子市明神町 3-19-2

JR八王子駅徒歩5分、京王八王子駅徒歩2分

魅力あふれるNPOの活動にふれよう！

出会い、いろいろ！来て、見て、楽しんでそして発見！

入場無料！ぜひ、おでかけください

■展示・体験・物販・飲食

■ステージ企画

■特別企画 大学と市民活動

協力 大学コンソーシアム八王子/八王子地域学生生活活動連絡会

主催 八王子市市民活動支援センター



出張相談

10/6(金)

9:30~16:30

相談：無料 お気軽にご参加ください

横山南市民センター

センタースタッフが皆さまの地元へ行きます。

西南地区の皆さまに会いに行きます！

八王子市市民活動支援センターIN西南地区

市民活動支援センター紹介・地域活動に関する相談・
はちコミねっと操作説明・意見交換・交流などできます！



申込みはホームページをご覧ください。

八王子市市民活動支援センターは

西南地区

の皆さまに
会いに行きます！

2023年
10月6日
(金)
9時半~16時半

センター1日通乗
in 横山南市民センター

★市民活動・地域活動に関する相談

★はちコミねっとのこと教えて～

登録・検索・活用方法・新機能など

★ゆめありファンドってなに？

・センター事業紹介
・市民活動とは？
・団体活動とは？
・はちコミねっと操作説明・活用方法
・ファンド（CANPAN・プロボノ・物品の支援）説明
・他の団体との連携・コラボしたい方
・情報収集したい方 など

市民活動に興味がある皆さま、市民活動している皆さまの
やりたいこと、困っていることをサポートします（事前予約制の受付中）！

詳細はお問い合わせください（予約なしでもOK）！

【会場】横山南市民センター（〒202-8585 東京都八王子市明神町3-19-2）

【受付時間】10月6日（金）9時30分～16時30分

【お問い合わせ先】八王子市市民活動支援センター

TEL: 0426-6464-1772

Email: npo802@shientcenter-hachioji.org

パワーアップ
講座

10/13(金)

14:00~16:30

クリエイティブホール10F 第2学習室

定員：30名(先着順)

参加費：1講座1000円

参加費：全講座5000円

市民活動をイキイキと継続的に運営するコツを学びます。

【団体に合った法人格を考えよう】

～さまざまな法人格の特徴、法人化について～

講師：東京ボランティア・市民活動センター
相談担当専門員 安井忍氏



申込みはホームページをご覧ください。



支援講座

10/20(金)

14:00~16:00

八王子市市民活動支援センター

定員：10名(先着順)

参加費：無料

仲間へ らくらく情報発信！！

メルマガを書いてみよう！

メルマガ作りのノウハウをお伝えします。

講師：惟村香里（支援センタースタッフ）



申込みはホームページをご覧ください。





八王子市市民活動支援センター
〒192-0083 八王子市旭町1-2番1号ファルマ802ビル5階
TEL 042-646-1577 FAX 042-646-1587
E-MAIL mp0802@shiencenter-hachioji.org

https://www.shiencenter-hachioji.org/
八王子コミュニティ活動応援サイト「はちコミねっと」
http://hachikomi.genki365.net/

開館時間 10時～21時 日・祝は17時まで
休館日 月曜日 祝日の場合は要火曜日
指定管理者 特定非営利活動法人八王子市民活動協議会



NPO・市民活動イベント情報

詳細は、各団体にお問合せいただくか、はちコミねっとのサイトをご覧ください

(参加費=参、定員=定、対象=対)

名称	日時	場所	内容	主催	申込先	備考
巾着田と奥武蔵自然歩道ウォーキング	9/20(水) 10:00～16:00	集合：10：00 JR 八王子駅改札内「GODIVA GO!」前 解散：16：00 頃 JR 東飯能駅前	曼珠沙華の里「巾着田」や奥武蔵自然歩道を歩き、花や森の木々の美しい自然を楽しめます。 ☆行程距離：約 8.0km	八王子ウォーキング協会 ワンステップ	9/6(水)～13(水) メール、電話で申込み(先着順) メール： hwk_onestep@yahoo.co.jp 電話： 080-5496-7437 (牧田)	参：500 円 (保険料込み) ※別途公園入場料 500 円 定：20 名 (先着順)
第 18 回 らく彩会 作品展	9/29(金)～ 10/1(日) 10:00～17:00	八王子市中央図書館 第一展示室 (八王子市千人町 3-3-6) ※JR 西八王子駅より徒歩 5 分	画家の中村栄一先生の指導のもとに創作した淡彩作品展です。会員 9 名が約 30 点の作品を出展します。コロナで 3 年間中断していて久しぶりの開催です。	淡彩スケッチらく彩会 問い合わせ先 090-8840-0522 (渋谷) j.shibuy2810@kfd.biglobe.ne.jp	申込不要 当日直接会場にお越し下さい。	参：無料 ※グループの運営をまかなうための献金 (は任意)

助成金情報

掲載された情報以外にも助成金情報があります。

詳細は、八王子市市民活動支援センターにお問合せいただくか、はちコミねっとのサイトをご覧ください。

名称	主催	助成対象	助成金額	締切
スミセイコミュニティスポーツ推進助成プログラム	公益財団法人住友生命健康財団	地域の中で 1 人ひとりの健やかな暮らしの実現につながるコミュニティスポーツ活動 心身の障害などにより社会参加が困難な状況にある人と共に楽しめるコミュニティスポーツ活動	[チャレンジコース] 50 万円以下 (1 年間分) [アドバンスコース] 300 万円以下 (2 年間合計) 	9/21(木) 必着
2024 年度 補助事業 公益事業振興	公益財団法人 JKA	機械振興補助事業・公益事業振興補助事業のそれぞれの分野において、さまざまな社会的課題を解決するための取組み	詳しくはこちらの QR コードをご覧ください。 	インターネット申込 9/22 (金) 15 時ほか 
第 21 回 読売福祉文化賞	社会福祉法人読売光と愛の事業団読売新聞社	A) 一般部門 (福祉活動全般) 3 件 B) 高齢者福祉部門 (豊かで活力のある長寿社会を目指して高齢者を支援する活動) 3 件	副賞 100 万円 	9/30 (土) 必着

八王子コミュニティ活動応援サイト「はちコミねっと」

<http://hachikomi.genki365.net/>
※右の QR コードからもアクセスできます。



SUPPORT802
バックナンバーはこちらから



広報紙 SUPPORT802

- ◆発行日：奇数月 1 日(年 6 回発行)
- ◆発行元：八王子市市民活動支援センター
- ◆発行部数：5,000 部/回

◆配布場所：

八王子市市役所、市内各市民センター、市民部事務所、図書館、体育館
子ども家庭支援センター